

1 月号

愛知県同胞援護会だより

第426号

令和6年1月1日発行



ケアハウス豊田「辰の編みぐるみ」

目次

特集：新年のごあいさつ・事例研究発表会	… P.2
特集：表彰・感謝状	… P.3
春緑苑	… P.4
第2春緑苑	… P.5
とよた苑・東山デイサービス	… P.6
第2とよた苑・保見の里	… P.7

大府の郷・若草苑	… P.8
春日苑・ワーカー鷹来	… P.9
サンホーム豊田・さくら保育園・さくら第2保育園	… P.10
支えていただいた方々	… P.11
特集：クリスマス会・ケーキ寄贈	… P.12

新年のごあいさつ



社会福祉法人
恩賜財団 愛知県同胞援護会

理事長 西村 眞

明けましておめでとございます。
皆様方におかれましては、令和6年の初春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、5月に「新型コロナウイルス」の感染症法上の位置づけが変更され、感染拡大前の「日常」に戻りつつありますが、本法人といたしましては、感染防止のため、職員のマスクの着用、面会の一部制限を実施しております。
利用者ご家族には、ご不便をお掛けしていますが、ご理解をいただきたいと思います。

法人の事業運営につきましては、職員の資質向上と連帯感を醸成するため、法人内の職種間交流や意見交換会を開催し、サービス向上のための課題の洗い出しや業務改善、負担軽減のための取組みなどについて、情報を共有

すること、今後の利用者サービスの向上及び業務の改善に繋げてまいります。

施設整備につきましては、長年の懸案でありました養護老人ホーム「若草苑」の全面改築が完了し、昨年3月に竣工式を行いました。また、老朽化したエレベーターやエアコン、ナースコールなど大型設備の更新を行い、ご利用者の安全で快適な生活環境の確保に努めております。

地域との交流の推進につきましては、地域住民の皆様を対象にVRを用いた「認知症体験会」や「介護保険ミニ講座」などを開催しました。また、若草苑に新設しました集会施設では、地域の児童養護施設や中学校の児童・生徒、ボランティア団体の皆様を招き、入所者との「ポッチャ交流会」を開催しました。

令和6年におきましても、利用者の立場に立った良質な福祉サービスの提供を基本理念に、地域の期待に応え信頼される福祉の道を歩んでまいり所存でございますので、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。そして、新年のご挨拶とさせていただきます。



第6回 法人事例研究発表会

12月8日(金)、「第6回法人事例研究発表会」を開催しました。
昨年と同様にオンライン形式で実施し、各施設から選出された7チームが取り組んだ事例の発表を行いました。

最優秀賞

「そこにムダはないんかい?働きやすい環境づくりと業務の均等化」

第2春緑苑 地域包括支援センター中部 スリムクラブ

優秀賞

「その人らしさを目指して ～私たちにできること～」

サンホーム豊田 always be yourself

奨励賞

「ケアプランデータ連携システムの現状と課題 業務効率化の第一歩」

特別養護老人ホーム第2とよた苑 ケアプランデータ連携システム推進班

「新しい地域交流 私たちができることは」

養護老人ホーム若草苑 ぼっちゃん

「地域の人々と繋がろう 福祉の駆け込み寺を目指して」

大府の郷 チームクオッカワラビー

「LINEWORKSを活用した業務改善 利用者支援の充実に向けて」

春緑苑(在宅) ICTで業務改善チーム

「移乗による事故を減らす 負担と危険のない移乗をするには」

特別養護老人ホームとよた苑 移乗向上委員会



発表の様子

表彰・感謝状

令和5年度の各種社会福祉大会において、下記の職員が表彰・感謝状を受けました。

■愛知県知事

感謝状(勤続10年以上)

加藤愛(春緑苑 介護職員)
松本真弓(春緑苑 介護職員)
佐藤大輔(春緑苑 介護職員)
関戸良樹(春緑苑 介護職員)
岩西雄三(春緑苑 介護職員)
鎌田友佳(春緑苑 介護職員)
戸部亜沙美(春緑苑 看護職員)
長江亜矢(春緑苑 看護職員)
堀明博(春緑苑 機能訓練指導員)
金森剛(春緑苑 介護支援専門員)
杉本多恵子(春緑苑 介護支援専門員)
高松誠(春緑苑 福祉用具専門相談員)
安藤栄基(第2春緑苑 介護職員)
田中希(第2春緑苑 介護職員)
秋田真次(第2春緑苑 介護職員)
小林裕平(第2春緑苑 介護職員)
谷口優菜(第2春緑苑 介護職員)
新居直樹(第2春緑苑 介護職員)
鈴木洋(第2春緑苑 介護職員)
竹藪豊(第2春緑苑 サービス提供責任者)
矢野雄祐(第2春緑苑 社会福祉士)

中村綱希(とよた苑 介護職員)
大門勇貴(とよた苑 介護職員)
永井洋子(第2とよた苑 介護職員)
庄野英祐(春日苑 生活支援員)
本多勇輝(春日苑 生活支援員)
内藤みゆき(サンホーム豊田 生活支援員)
濱田直美(さくら保育園 調理員)

■全国社会福祉協議会

表彰(勤続20年以上)

田中慎也(サンホーム豊田 施設長)

■愛知県社会福祉協議会

表彰(勤続15年以上)

河合寿成(第2とよた苑 介護支援専門員)
加藤朗(若草苑 生活相談員)

感謝状(勤続10年以上)

後藤いづみ(春緑苑 介護職員)
佐藤依利子(春緑苑 介護職員)
林映里(春緑苑 介護職員)
山脇奏恵(春緑苑 介護職員)
岡田歩美(春緑苑 介護職員)

関谷亜湖(春緑苑 社会福祉士)
庄野愛美(第2春緑苑 介護職員)
倉岡梨奈(第2春緑苑 介護職員)
猿子春木(第2春緑苑 生活相談員)
寺井知子(第2春緑苑 管理栄養士)
松浦裕子(第2春緑苑 介護支援専門員)
森実正樹(とよた苑 介護職員)
神谷桃香(とよた苑 介護職員)
角田祐子(とよた苑 サービス提供責任者)
藤田由美(とよた苑 看護職員)
柴田黎(東山デイ 介護職員)
重松恵美(第2とよた苑 サービス提供責任者)
石黒雄也(保見の里 介護職員)
松本琢人(保見の里 介護職員)
本多雄吉(春日苑 生活支援員)
山本将広(ワーカー鷹来 生活支援員)
田中史恵(サンホーム豊田 生活支援員)
水澤宏幸(サンホーム豊田 生活支援員)
橋村美希(サンホーム豊田 生活支援員)
川辺美佳(サンホーム豊田 生活支援員)
右高真紀(さくら第2保育園 保育士)
佐野一真(法人本部 事務員)

あいち介護技術コンテスト2023 準グランプリ受賞

11月23日(木)に開催された「あいち介護技術コンテスト2023」で、特別養護老人ホーム春緑苑の佐藤介護職員が準グランプリを受賞しました。

コンテストでは、書類選考を通過した10チームが、ステージ上で日頃培った介護技術を披露しました。

見事準グランプリを受賞した佐藤介護職員は「コンテストに参加することになり、改めて介護技術や声掛けの大切さを感じることができました。学んだことを現場に活かせるように努めていきます。多くの方に応援いただき、ありがとうございました」と、感想を語ってくれました。



パフォーマンスの様子



準グランプリ受賞
おめでとうございます！



みんなで記念撮影！

春緑苑

新年のごあいさつ



春日井市長 石黒 直樹

明けましておめでとうございます。

社会福祉法人恩賜財団愛知県
同胞援護会の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

貴法人におかれましては、地域ニーズに密着した社会福祉事業を幅広く展開され、地域の福祉向上に多大なるご貢献をいただいております。ここに深く敬意を表しますとともに、心より感謝を申し上げます。

近年、少子高齢化や核家族化などの社会構造の変化に伴い、家族

や地域による支え合いの機能は希薄になっており、8050問題やヤングケアラーなど、地域課題は複雑化・複合化しております。

本市におきましては、人生100年時代を迎える中で、誰もが生きがいを持ち、共に支え合う「地域共生社会」の実現をめざし、新たに「第9次春日井市高齢者総合福祉計画」、「第6次春日井市障がい者総合福祉計画」を策定中であり、市民の皆様が住み慣れた地域で安心して自分らしく暮らすことができるまちづくりを推進してまいります。

多様で複雑な福祉ニーズを抱える人々が増加する中で、包括的に対応できる専門性を持つ人材と豊富な経験を有している貴法人が果たされる役割の重要性はますます高まっております。今後も地域へのご貢献、並びに本市への取組みに一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

年頭にあたり、貴法人のますますのご発展と、職員や利用者、そのご家族皆様方のご健勝とご多幸を心より願ひまして、新年のあいさつとさせていただきます。

特別養護老人ホーム

紅葉外出

11月14日（火）から5日間にわたり、「秋の紅葉外出を行いました。」

施設から10分ほどの距離にある「春日井市都市緑化植物園（グリーンピア春日井）」を訪れ、紅葉狩りを行いました。以前から春日井市に住んでいる利用者さんは、「孫を連れて来たことがあるよ」「ここは動物も飼っているからね。子どもたちが喜ぶのよ」と、美しい紅葉を見ながら思い出話にも花が咲いていました。

園内を散策した後、喫茶店で飲み物を召し上がっていただき、「今日は紅葉も見れたし、おいしいコーヒーも飲めて良い一日だった」「たまにはこういうのもいいね」と喜んでおられました。



気持ちの良いお散歩日和でした

デイサービス

春緑苑の紅葉スポット

春緑苑敷地内にある「春緑神宮」には、大きくて立派なイチヨウの木と、いくつかのみの木が植えられています。色づき始めた木々を見て、利用者さんから「紅葉を見に行きたい」という声が聞かれたため、敷地内で「紅葉狩り」を行いました。

陽が当たって黄金色に輝くイチヨウの葉と、もみじの鮮やかな赤色のコントラストが美しく、毎年楽しみにしている利用者さんからは「今年も見られてよかった」といった声や、初めて見た利用者さんからは「遠くに行かなくても、こんなに近くで素敵な紅葉が見られるんだね」と喜びの声が聞かれました。

少しひんやりとした秋の風を感じながら、美しい紅葉を楽しむことができました。



とってもきれいですね♪

第2春緑苑

特別養護老人ホーム

地域の方々と一緒に

11月27日（月）、下津地区の方々と一緒に「地域合同防災訓練」を行いました。

緊急時用の炊き出しセット「デリバリーステーション」を用いた炊き出し訓練のほか、AED・簡易担架の取り扱い講習と、心臓マッサージの講習等も行いました。

施設駐車場では、消防署職員の方による消火訓練と、はしご車を使用しての避難訓練を行い、4名の職員を利用者さん役として、4階からの救助を演習していただきました。災害時等に地域の方々と迅速な連携が取れるように、今後も継続して訓練を実施していきます。



はしご車での訓練の様子

ショートステイ

フルーツサンド作り

11月15日（水）、おやつ作りのレクリエーションで「フルーツサンド」を作りました。

パンに挟むのは、バナナやぶどう、桃、ミカンなどのフルーツで、適度な大きさにカットし、生クリームと一緒にパンに挟みました。利用者さんは「フルーツサンドなんて食べたことないね」「どんなものができるか楽しみ」と、和気あいあいと話しながら調理を行っておられました。

完成したフルーツサンドを召し上がると、「こんなおやつを食べるのは初めてだけど、おいしいね」「フルーツが色とりどりでかわいい」と、笑顔で話しておられました。



おいしいなフルーツ サンドの完成！

デイサービス

ふわふわ！

カボチャの蒸しパンケーキ

利用者さんと一緒に、「カボチャの蒸しパンケーキ」を作りました。

まずは、カボチャを茹で、ペースト状になるまで潰します。フロアにカボチャの良い香りが広がり、「なんだかいっぱい匂いするなあ」と、利用者さんも完成を楽しみにしておられました。カボチャがペースト状になったら、パンケーキミックスと混ぜ、蒸し上がった後完成です。ふんわりと上手に膨らんだ蒸しパンを、みなさんとてもおいしそうに召し上がっておられました。



しっかりと潰していきます

カボチャの
パンケーキの完成！



職員随想

生活相談員 猿子春木

いつまでも元気で

先日、家族みんなで千葉県に住んでいる祖母に会いに行きました。祖母は、82歳となり現在一人暮らしをしています。「まだまだ元気に過ごしているよ」という声にも、どこか弱々しさを感じます。

私は、幼少期は祖母の家で過ごしていることが多く、祖母の家の近くにある公園で祖母と一緒によく遊んでいたことを覚えています。今では家の周りの景色も変わり、その公園も無くなってしまいましたが、別の公園でひ孫と遊ぶ祖母を見て、いつまでも元気でいてほしいと思いました。



とよた苑

新年のごあいさつ



豊田市長 太田 稔彦

新年あけましておめでとうございませう。令和6年の新春にあたり、謹んでお慶び申し上げます。

社会福祉法人恩賜財団愛知県同胞援護会の皆様におかれましては、永年にわたり幅広く当市の高齢者及び障がい者の福祉充実のためにご尽力いただき、深く感謝申し上げます。

昨年は、全国初の自治体主催によるフォーラムエイト・ラリージャパン2023の開催や、地域共生社会推進全国サミット、子どもの権利条約フォーラムといった全国規模の催しを誘致・開催す

ることで、本市の魅力を幅広く発信するとともに、積極的にまちの活性化に取り組んだ1年となりました。

本年は、私たちのまちの歴史を受け継ぎ、未来をつくる拠点として、豊田市博物館が開館します。また、愛知・名古屋2026アジア・アジアパラ競技大会を見据え、本市の玄関口である豊田市駅周辺の整備を進めるなど、魅力あふれるまちづくりに取り組んでまいります。

現在、当市では地域共生社会の実現を目指し、「第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定を進めており、介護予防や健康づくり、介護・福祉人材の確保・育成、認知症への支援などの取組を推進していききたいと考えています。また、引き続き「第5次障がい者ライフサポートプラン」に位置付けた取組を推進してまいります。

終わりに、貴法人のご発展と会員の皆様のご健康、ご多幸を祈念申し上げ新年の挨拶いたします。

特別養護老人ホーム

散策日和

11月15日（水）、「鞍ヶ池公園」へ散歩に出かけました。

「鞍ヶ池公園」には、公園以外にも植物園や動物園、牧場、英国庭園、カフェが併設されており、子供からお年寄りまで楽しめるスポットです。当日はポカポカ陽気の絶好の散歩日和で、利用者さんは牧場の動物たちやきれいな花々を眺めながら、心地良いひと時を過ごしておられました。

散策を楽しんだ後は、カフェでコーヒータイムです。好きな飲み物で喉を潤しながら会話も弾んでおられました。

帰りの車中では、「楽しかった。また連れて行ってね」と、みなさん笑顔で話しておられました。



きれいな花や動物たちに癒されました

東山デイサービス

東山デイ 作品展！



素敵な作品が並びました！

利用者さんが制作した作品を展示する「作品展」を開催しました。

共同作品展では、「四季」をテーマに作品作りを行いました。作業台の周りに集まり、「どんな作品になるかな？」「この色はどこに貼り付けるのかしら」と、楽しげなおしゃべりや笑い声が溢れ、色とりどりの四季を表した素敵な作品が完成しました。

個人作品展では、利用者さんがそれぞれに制作した折り紙や似顔絵などの作品が並びました。中でも書や絵画は「玄人はだし」の作品ばかりで、観覧に来られたご家族やケアマネジャーのみなさんは感心しきりの様子でした。

※専門家も及ばないほどすぐれていること

第2とよた苑

特別養護老人ホーム

笑顔あふれる外出行事

11月22日（水）、「外出行事」を行いました。

今回出かけたのは、「イオン高橋店」です。いろいろな商品を見ながら店内を回り、1000円ショップでは、たくさん品のぞろろえに「選ぶことができないな」と言いながら買い物を楽しんでおられました。

買い物の後は、「ケンタッキーフライドチキン」でハンバーガーを購入しました。出来立ての香ばしい香りが車内を包み、「楽しみ。早く食べたい」と、みなさん施設に到着するのが待ちきれない様子でした。

久しぶりの外出行事ということもあり、終始笑顔いっぱいでも楽しい時間を過ごすことができました。



目当てのものは見つかりましたか？(^v^)

冬の寒さに負けない 体づくり



運動と食事が健康の秘訣ですね！

職員が用意したカラフルなバルーンを使って、足助ユニットの利用者さんと一緒に「体操」を行いました。

見た目が可愛いバルーンのボールを使うことで、楽しく体を動かすことができ、利用者さんも笑顔で取り組んでおられました。

体操を終えて体が温まった後は、差し入れて頂いた「柿」を召し上がっていただきました。旬の柿は甘くて瑞々しく、体操で体を動かした後だったのでいつも以上においしく感じようです。

適度に楽しく体を動かし、おいしい旬の食べ物で栄養をしっかりと摂って、寒い冬を元気に過ごせそうですね。

デイサービス

ピザ窯でおいしい焼き芋

11月17日（金）、デイサービスの畑で収穫したサツマイモと、施設のピザ窯を使って「焼き芋」を作りました。

ピザ窯で焼き芋作りをするのは今回が初めてで、見学していた利用者さんにも「ちゃんと焼き芋できるかあ？」と心配そうにされていましたが、2時間ほどでおいしそうな焼き芋が出来上がりました。

出来立ての焼き芋を召し上がっていただくと、「お芋さん大好きだからうれしい」「焼き芋作り、ワクワクしたよ」「来年もやってね」と、みなさんから大好評でした。



おいしく焼けたかな？

保見の里

色づく葉を求めて



見事な紅葉ですね！

11月30日（木）、利用者さんと一緒に「愛知県緑化センター」へ出かけました。

この日は曇りがちで、風もやや強かったのですが、待ちに待った外出ということでした。しっかりと防寒対策をして出発しました。ちょうど紅葉が見頃の時期だったので、美しく色づいた木々を見て「まだまだ赤い葉が残っているきれいだ」「ここへ来て正解だったね」と、みなさんとても喜んでおられました。

紅葉を楽しみながら、緑化センターでの思い出話をたくさん話してくださいと、外出を存分に楽しんでおられました。



大府の郷

新年のごあいさつ



大府市長 岡村 秀人

新年あけましておめでとうございませう。

令和6年の輝かしい新春を迎え、謹んで年頭のご挨拶を申し上げます。

社会福祉法人恩賜財団愛知県同胞援護会の皆様におかれましては、新たな一年の始まりにあたり希望に胸をふくらませていただくことを存じます。

貴法人は、本市に特別養護老人ホーム「大府の郷」を開所されるところに、短期入所、通所介護、居宅支援と幅広くさまざまな介護サービス事業を展開されております。平成30年からは地域住

民のふれあいの居場所「長草横丁」を開所されるなど、本市の福祉行政の発展に多大なるご尽力を賜り、心より感謝を申し上げます。

本市は、若い世代の転入等で緩やかに人口が増加しております。一方で高齢化も進展し、令和5年11月時点での高齢化率は21.59%となりました。その中でも75歳以上の高齢者は56.87%を占め、今後75歳以上の高齢者人口の著しい増加が見込まれております。このような状況を踏まえ、昨年9月に、新たな取り組みとして75歳以上の高齢者の方を対象に「いきいき高齢者フェスタ」を開催いたしました。市では、これからも高齢者の皆様が健康で生き生きとした生活を送ることができるよう、「住み慣れた地域で支え合い、高齢者が生きがいを持って安心・安全に暮らす、健康長寿のまちづくり」を推進してまいります。引き続き、お力添えをお願いいたします。

結びに、本年が貴法人の職員、ご利用者、並びにご家族の皆様にとりましてより良い一年となりますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶いたします。

特別養護老人ホーム

スポーツの秋

11月6日（月）、「スポーツ大会」を行いました。

頭の体操とストレッチを兼ねて「旗揚げ体操」を行うと、「なかなか上手く上げられないなあ」と苦戦する様子も見られました。

ボウリング大会では、「高得点を獲ってみせるわ」と意気込み、みなさん真剣な表情で打球を行っておられました。他の利用者さんが投げるときには「頑張って！」と声をかけたり、狙いが外れて「あー残念」と一喜一憂したりと、大いに盛り上がりました。

優勝チームの表彰を行うと、「トロフィーよりも、おいしい食べ物がいっぱい」と言われその場が爆笑に包まれるという一幕もあり、「スポーツの秋」に楽しく体を動かすことができました。



ピンを狙って・・・それ～！

若草苑

秋の大運動会

11月7日（火）、「運動会」を開催しました。

競技種目は「風船バレー」「玉入れ」「パン食い競争」と、職員対抗の「綱引き」です。今年は室内での開催ということもあり、初めて「風船バレー」を種目に取り入れました。

風船バレーは、何度も手を伸ばして風船を打ち返そうとすることで上半身の運動になり、風船の行方を目で追いかけるため空間認知能力の訓練にもなります。いつ自分の所に風船が飛んでくるかとハラハラしながら、「きたよ！打つてよ」と声をかけ合って、白熱した試合が繰り広げられました。

たくさん体を動かし、たくさん笑って、利用者さんの生き生きとした姿をたくさん見ることができました。



上手く打ち返せるかな

春日苑

みんな大好きお寿司の日

11月8日（木）、お寿司の日のイベントを行いました。

春日苑の利用者さんはお寿司が大好きな方が多く、毎年このイベントを心待ちにしておられます。食堂には屋台が組まれ、厨房さんもいつもとは違う板前の姿をして雰囲気盛り上げてくれました。

定番の寿司ネタなどのお寿司に加え、お寿司以外にも揚げたての天ぷらやうどん、出来立ての出し巻き卵もあり、みなさんおいしそうに召し上がっておられました。

お寿司とお酒を楽しむ方もおられ、お腹も心も大満足のイベントとなりました。



とってもおいしそうなお寿司！

どれにしようかな

11月7日（火）、衣類の訪問販売を行っている「山成」様に来苑いただき、「衣類販売」を行いました。

利用者さんは、数日前から「衣類販売はいつ？」「たくさん服があるかな？」と、当日を楽しみにしておられました。

事前にどんな服を購入しようかピックアップしていましたが、実際の服の前になると他のものにも目移りしてしまうようで、「どっちが似合うかしら」「この服を着てお出かけしたいな」と、手に取りながら楽しそうに選んでおられました。

最近はインターネットで服を購入される人も多くなっていますが、手に取って洋服を選ぶ楽しさを再確認することができました。



実物を見て選ぶのは楽しいですね♪

新年のごあいさつ

新年明けましておめでとうございませう。

昨年は新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症となり、基本的な感染対策については個人の判断となりました。ただ、5類に移行したからといってウイルスの怖さは変わりません。皆様も健康に気を付けて、良い一年にしていきたいと思います。

当センターでは、引き続き感染対策を継続して日々の相談業務を行い、利用者様方の生活が少しでも良い方向へ向かうようお手伝いさせていただきます。何かお困りごとなどありましたら、遠慮なくご相談ください。本年もよろしく願い致します。



春日苑障がい者生活支援センター
(0568) 88-7637
E-mail: kasugasien@douen.or.jp
担当 水野・正木・美和・池戸・長尾

ワーカー鷹来

福祉のつどいに参加

11月11日（土）、春日井市総合福祉センターで開催された「福祉のつどい」に参加し、パンと手芸作品を販売しました。

イベントには多くの来場者が訪れており、売り場にもたくさんのお客様さんに来ていただきました。利用者さんは大きな声で「いらっしゃいませ。パンはいかがですか」と張り切って呼び込みを行い、280個用意したパンも2時間半ほどで売り切れとなりました。

手芸作品は、特にペットボトル入れが人気で、お客さんから「きれいにできてるね」とお褒めの言葉をいただきました。

たくさんの方にパンや手芸作品を買っていただくことができ、充実したイベント販売となりました。



売り場の飾り付けも行いました♪

サンホーム豊田

楽しい買い物

11月20日（月）、出張衣類販売を行っている「ふくまる」さんに来苑いただき、「衣類販売を行いました」。

たくさんさんの衣類の中から、みなさんそれぞれにお気に入りの衣類を見つけては、全身鏡で似合うかどうかを見定めたり、試着をしてサイズや着心地を確認したりと、楽しみながら買い物をしてもらいました。

「ふくまる」さんには、定期的に出張販売に来ていただいているので、次の衣類販売では何を買おうか、みなさん今から楽しみにしておられました。



どう？ 似合うかな？



鮮やかな季節に

11月22日（水）、「松平東照宮」へ「紅葉狩り」に出かけました。

「松平東照宮」は、紅葉の名所として有名で、イチヨウともみじが美しく敷地内を彩ります。駐車場には観光バスがとまり、紅葉を楽しむ人たちで賑やかでした。

利用者さんは紅葉を鑑賞しながら「赤とオレンジがきれい」「黄色い葉っぱもあるよ」「お詣りもできたよ」と楽しげに話し、深まる秋を追いかけるように散りゆく落ち葉を踏みしめて歩いていました。



美しい紅葉を堪能しました

お散歩大好き

天気の良い日は、園児たちと一緒に散歩に出かけています。この日は、1歳児の園児が保育園の隣の公園に出かけました。

公園までの道中では、「きらきら星」や「さんぽ」を歌いながら歩き、道端の花や虫に興味を持って「綺麗だね」「虫だ！なんて虫？」と、目をキラキラさせながら観察していました。

公園に到着すると、ちようちよを追いかけて、滑り台を滑ったり、友だちと一緒に砂場でおままごとをしたりしてみんな元気いっぱいに楽しんでいました。



滑り台！ちょっと怖いな～



おいかけっこだよ～！

さくら保育園

さくら第2保育園

リサイクルについて

学びました

11月1日（水）、春日井市環境部清掃事業所の方々をお招きし、ごみの減量やリサイクルについての勉強会を行いました。

勉強会の中では、自宅から持参した廃材を仕分けしたり、工場を模した箱を使ってペットボトルが服になる様子などをわかりやすく教えていただきました。

ごみ収集車の見学では、用意しておいたごみを実際に投入するなどのお仕事体験をすることができ、「将来はごみ収集車に乗るお仕事に就きたい」と、みんな大喜びでした。

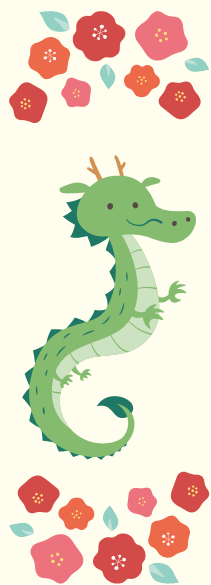


すごい迫力！



魔法の小型工場だ

支えていただいた方々 (敬称略 順不同)



春緑苑

【特養】

寄付金

● 山本浦子
● 前川実香
● 立岡紀子

ボランティア

● 武内喜代子
● 塚田美智子
● 近藤登美子
● 一ノ谷君子
● 赤坂千秋
● 赤坂智絵
● 山本浦子
● 前川実香

【デイ】

寄付物品

● 山内量博
● 南沢正勝

春日苑

寄付金

● 山下里子
● トヨタL&F株式会社

寄付物品

ワーカー鷹来

ボランティア

● 立山哲男
● 風間公一
● 安藤八栄美
● 小平嘉津子
● 島津たつ子

さくら保育園

寄付物品

● 春田美帆
● 川嶋絵里奈
● 吉岡千佳

第2とよた苑

【特養】

ボランティア

● 中條ひとみ
● 中條厚子
● 市川貴代美
● 毛受秀子
● 荒川さつき
● 藤井玲子

保見の里

ボランティア

● 藤井玲子
● 市川喜代子
● 荒川さつき
● 中條厚子
● 中條ひとみ
● 毛受秀子
● 齋場昌子
● 熊谷洋子

若草苑

寄付物品

● 出張販売会オカハシ
● 中川保険
● 梅坪台中学生

サンホーム豊田

寄付物品

● 本田征一郎
● 高須勝枝
● 豊田市美里地区
● 民生委員児童委員

大府の郷

ボランティア

● YYブラザーズ
● シーサーズ
● どんぐりハーモニー
● 天笑会

新人職員紹介

12月1日付

①職種 ②趣味・特技 ③自己PR



春緑苑デイサービスセンター

伊藤渡

①介護職員 ②テニス ③笑顔で頑張ります。



Follow me

Instagram 始めました！

施設の何気ない日々の様子、利用者さんとスタッフの
ほのぼのとした日常などを発信していく予定です。
お気軽にフォローお願いします。



AICHI_DOUEN

寄贈していただきました

各施設で行われたクリスマス会に合わせ、「太啓建設株式会社」から合計170個のクリスマスケーキを寄贈していただきました。



太啓建設様 ありがとうございます！



クリスマス会

春緑苑



第2春緑苑



とよた苑



第2とよた苑



保見の里



大府の郷



若草苑



春日苑



サンホーム豊田



さくら保育園



第2さくら保育園



職員エッセイ

第10回

さくら第2保育園
保育士

實井菜由



私の仕事のモチベーションアップにつながっていることを2つご紹介させていただきます。

1つ目は、「推し活」です。私には今、推しているグループがたくさんありますが、中でも特に好きなのが「Snow Man」と「SiX TONES」です。休日は、メンバーのアクリルスタンドと一緒にカフェに行きデート気分を味わったり、神社に行きライブの当選祈願をしています。ライブに当選したときは、日本全国どこでも参戦し、推し活を楽しんで日々の活力としています。

もう1つは「クレーンゲーム」です。自画自賛になってしまいますが、これについてはちょっとした腕前だと自負しています。狙いを定めてクレーンを動かし、微調整しながら欲しい景品が取れた時の快感が大好きで、夢中になって何時間もやってしまうこともあります。獲った景品を保育園で子供たちに見せると、「先生すごい!」「どのクレーンゲームで獲ったの?」と、会話が弾み、子供たちが楽しそうにしてくれることも喜びの一つとなっています。

このように休日は自分の好きなことでリフレッシュし、日々元気いっぱいの子供たちに負けないように過ごしています。



社会福祉法人
恩賜財団

愛知県同胞援護会



ホームページでは
スタッフ日誌を更新中です!

法人本部 〒487-0031 愛知県春日井市廻間町703-1

TEL:0568-88-8302 FAX:0568-88-0306

E-mailアドレス:info@douen.or.jp HPアドレス:https://douen.or.jp